

WHO ミシェル・ファンク氏来日記念講演 in 仙台

(主催:仙台弁護士会、共催予定:日本弁護士連合会、東北弁護士会連合会)

『地域に根差した精神保健福祉改革について考えるシンポジウム』

本年10月、WHOのミシェル・ファンク氏が来日し、精神保健福祉制度政策に影響を与える関係機関との懇談の機会が設けられます。これを機に、仙台でもシンポジウムを開催することが決定しました。入院中心ともいべき日本の精神医療の問題点や人権保障について理解を深める貴重な機会です。皆様のご参加をお待ちしております。



WHO ミシェル・ファンク氏

世界保健機関(WHO)の精神保健福祉法制度・政策ユニットの責任者。クオリティ・ライツ(人権に基づき、地域に根差した精神保健福祉の改革のための指導的なプログラム)の開発に中心的な役割を果たした。

日時:2023年10月18日(水)

午後4時~午後7時

会場:仙台弁護士会館4階

(Zoomミーティングでも同時配信)

【シンポジウム内容】

《基調講演》

ミシェル・ファンク博士(世界保健機関:WHO 精神保健福祉法制度・政策ユニットの責任者)

《パネルディスカッション》

ミシェル・ファンク博士

岡崎伸郎(医師 仙台医療センター 総合精神神経科部長)

奥田真帆(弁護士 東京弁護士会)

川村有紀(当事者)

梁田英磨(精神保健福祉士、公認心理師 東北福祉大学せんだんホスピタル)

申し込み方法

2023年10月13日(金)までにお申し込みください。(会場・Zoomの定員:各100名)

FAXでのお申し込み・お問い合わせ先:仙台弁護士会事務局

TEL:022-223-1001 FAX:022-261-5945

インターネットでのお申し込みは、下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/wnGdACjnrxVWUR1o8>



氏名:	電話:
参加方法: 会場 ・ ZOOM	メールアドレス:

※ご提供いただいた個人情報は、仙台弁護士会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理し、参加人数把握のためのみ使用いたします。また、個人情報は、本イベント終了後、直ちに破棄若しくは消去いたします。